# 脳神経内科学

## １　臨床実習の概要

脳神経内科学実習では、神経症候および神経疾患を理解し治療に至るまでの道筋について学ぶ。そのためには、神経疾患を持つ患者の神経学的診察法に習熟するとともに、指導医師と行動を供にし、診療に積極的に参加し、患者の背景も踏まえた病態の把握と問題解決までの過程を、メディカルスタッフとの共同作業を行いながらチーム医療として学ぶ。ユニット講義での学習を発展させ、神経疾患の臨床実習に加えて、関連するユニット講義の到達目標も達成する。病棟カンファレンスでは、症例提示を行い、自主的に文献等を検索して解決に向けての学習を行う。

## ２　金沢医科大学の到達目標（アウトカム）

①豊かな人間性と倫理観
②生涯学習
③医学知識と技能
④患者中心・チーム医療とコミュニケーション能力
⑤地域医療・社会貢献・国際貢献
⑥科学的態度・探求心

## ３　臨床実習の到達目標（アウトカム）：

**※カッコ内の数字は上記の金沢医科大学の到達目標との関連を示す。**

- 担当患者ならびに関わる多職種と良好な人間関係をつくることができる（①④）
- 神経系の疾患を通して病因・病態を探究する方法論（文献検索と理解など）を実践できる（②③⑥）
- 神経疾患の個々の症例を全人的に学び、まとめ、症例提示をすることができる（③⑥）
- 神経疾患患者の診療に携わることにより…
  - 医療面接、神経および身体診察など基本的な情報収集ができる（③）
  - 収集した情報から臨床上の問題の抽出、主な鑑別診断を挙げることができる（③）
  - 臨床的諸問題に対して初期計画（診断、検査、治療）を立案できる（③）
  - 主要な症候・疾患における病態生理、臨床的特徴、診断基準を説明できる（③）
  - 主要な症候・疾患における必要な検査、治療、合併症、予後の要点を説明できる（③）
  - 非侵襲的な検査の実施、侵襲的検査の介助に携わり、その結果を解釈できる（③）
- 神経疾患の医療に関わる…

・　多職種とのチーム医療に学生として参加できる（④）
・　社会制度（厚生医療など）を説明できる（④⑤）

**※主要な疾患、症候、検査、治療**

**症候**

頭痛、めまい、脳神経障害、けいれん、脱力（筋力低下）、錐体路徴候、筋萎縮、しびれ、疼痛、感覚鈍麻、失語、失認、失行、意識障害、認知障害、歩行障害、パーキンソニズム、運動失調、不随意運動など

**疾患・治療**

脳血管障害、てんかん、筋疾患、末梢神経疾患、神経変性疾患（筋萎縮性側索硬化症、パーキンソン病、多系統萎縮症、進行性核上性麻痺）、認知症（Alzheimer 病、正常圧水頭症、レビー小体型認知症）、脱髄性疾患（ギラン・バレー症候群、慢性炎症性多発根神経炎、多発性硬化症、視神経脊髄炎）、重症筋無力症、感染性神経疾患（脳炎、髄膜炎）、内科疾患の神経合併症（肝性脳症、Wernicke 脳症など）
脳梗塞の治療、免疫修飾薬や副腎皮質ホルモンによる治療、パーキンソニズムの治療、認知症の治療

**検査・医用機器など**

神経学的診察およびその道具（ハンマー・音叉・ペンライト・眼底鏡など）、腰椎穿刺、筋電図、神経伝導検査、CT/MRI 検査、頚部超音波検査

## ４　学　習　方　略

病棟、ならびに外来臨床実習

## ５．事前事後学修について

臨床実習開始前に神経内科領域の診察手技について、教科書および CATO の DVD を繰り返し学習し、臨床実習予習ノートを復習すること

【自己学習（事前事後学修）に必要な時間】

実習１日あたり　予習：９０分　　復習：６０分

## ６．課題（実習中の課題やレポート等）に関するフィードバック

担当患者の高位・部位診断、病態、検査所見の解釈、問題点などについて自主的に勉強し、診断を行い、治療計画を立案する。指導医師がその評価を行い、フィードバックする。さらに、病棟カンファレンスで症例提示を行い、ディスカッションに参加し、上級医からフィードバックを受ける。

## 7　評　　価

| 評価項目 | 評価割合 |
|---|---|
| 臨床実習出席（出席表） | 20% |
| 実習レポート（担当症例のレポート） | 20% |
| 担当患者症例提示 | 30% |
| 口頭試問 | 20% |
| その他 | 10% |
| 上記の評価項目を総合的に判定する。 | |

## 8　実習スケジュール

別項参照

## 9　教　育　担　当　者

実習責任者：朝比奈教授（脳神経内科学）

担当教員：　朝比奈教授、中西 恵美、藤田 充世、内田 信彰、堀 有行、森 健太郎

## １０　参　考　図　書　・　文　献

購入すべき図書

１．臨床神経内科学（改訂 6 版）南山堂（平山 恵造監修）

２．医学生・研修医のための脳神経内科（改訂 4 版）中外医学社（神田 隆 著）

購入するとよい図書

１．ベッドサイドの神経の診かた（改訂 18 版）南山堂（田崎義昭・斎藤佳雄著　坂井文彦改訂）

# 脳　神　経　内　科　学

週間スケジュール

| | 8:00 | 9:00 | 9:30 | 10:00 | 11:00 | 12:00 | 13:00 | 14:00 | 15:00 | 16:00 | 17:00 | 17:30 | 18:00 | 19:00 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 月 | | 第一週<br>オリエン<br>テーション<br>［中西］<br>（医局） | | | 病棟実習<br>［濵口・中西・藤田・内田］ | | 病棟実習<br>［濵口・中西・藤田・内田］ | | | | | | | |
| 火 | | | 病棟カンファレンス・病棟回診<br>［主任教授］（6F東） | | | | | 病棟実習<br>［濵口・中西・藤田・内田］ | | | カンファレンス・抄読会等［主任教授］ | | | |
| 水 | | 病棟実習<br>［濵口・中西・藤田・内田］ | | | | | 病棟実習<br>［濵口・中西・藤田・内田］ | | | | | | | |
| 木 | | 病棟実習<br>［濵口・中西・藤田・内田］ | | | | | 病棟実習<br>［濵口・中西・藤田・内田］ | | | | | | | |
| 金 | | 国試対策講義 | | | | | | | 評価<br>［主任教授］<br>（医局） | | | | | |

**第１日目の集合場所・時間：<u>臨床研究棟7階　脳神経内科学 医局　午前9時00分</u>**

**第１日目が休日の場合：病院１号棟６階東 脳神経センター カンファレンス室 火曜日午前9時00分**

**担当医とともに、あるいは担当医の監督下で行動して下さい。**

１～２人の担当患者が指導教官より指定されます。